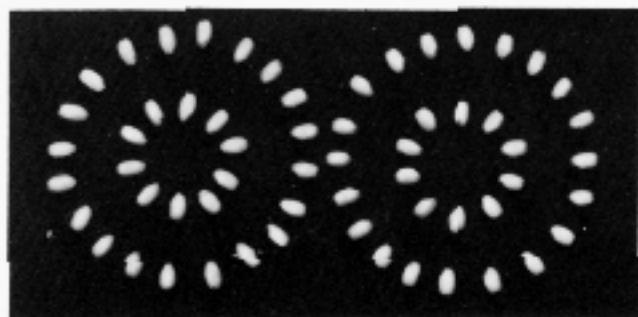
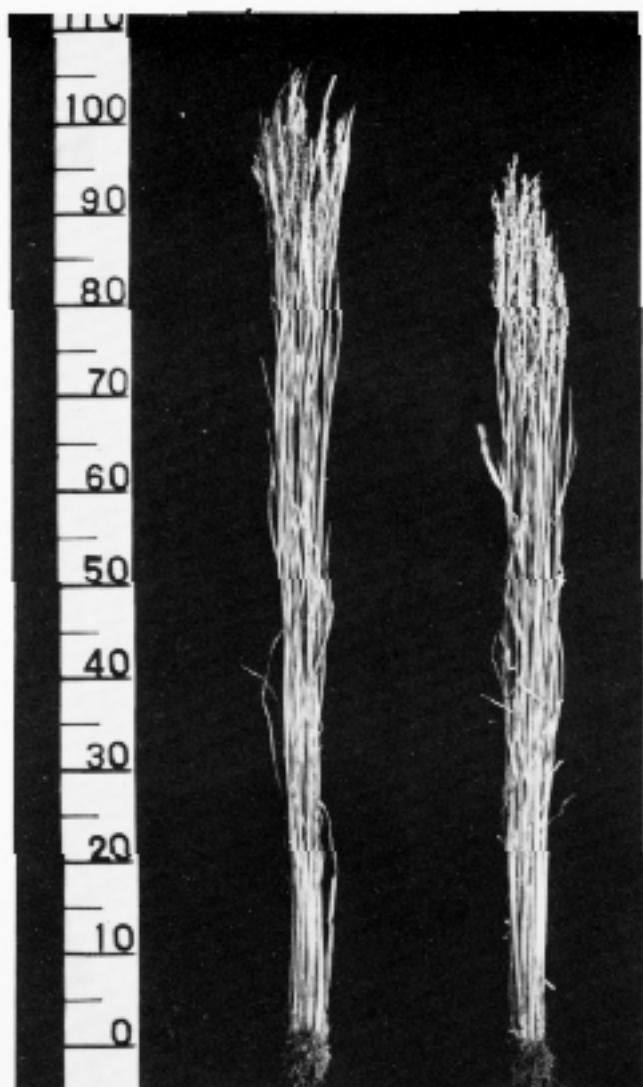


ヒメノモチ



ヒメノモチ

オトメモチ

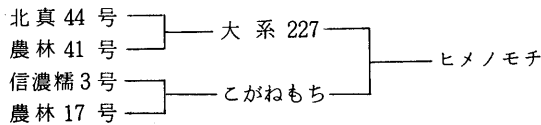
8. ヒメノモチ

登録番号 水稻農林糯 221 号
旧系統名 奥羽糯 277 号
育成場所 東北農業試験場

1. 来歴

「ヒメノモチ」は昭和37年東北農業試験場において、「大系227」を母とし、「こがねもち」を父として人工交配を行い、温室におけるF₁養成、F₂の糯個体の圃場選抜、F₃・F₄の北陸農業試験場における世代促進、F₅の穂別系統栽培を経て、F₆以降系統栽培によって選抜・固定を図り、昭和42年度に「大系1077」の系統番号を付したものである。昭和44年度より「奥羽糯277号」の系統名で関係県に配付し、その地方的適否を確認、昭和47年5月に「水稻農林糯221号」として登録、「ヒメノモチ」と命名された。

ヒメノモチの系譜図



2. 形態的特性

「オトメモチ」より稈長は10cm穂長は2cm程長く、穂数はやや少ない、中稈の偏穂重型の糯種である。稈の太さは中程度で、極短い芒が稀に見られ、ふ先色は白、穂の粒着はやや密で、脱粒はしにくい。玄米の形状と粒大は中程度で、整粒、光沢および「はぜ」が良く、米質は良好である。

3. 生態的特性

出穂期は「オトメモチ」程度の中生で、倒伏抵抗性は「こけしもち」にまさり糯種としては強い。いもち病抵抗性遺伝子はPi-kと推定され、圃場抵抗性は「ウゴニシキ」にまさり、穂いもちにもかなり強い。イネカラバエにも抵抗性を示し、耐冷性は「シモキタ」並であるが穂発芽性は「こがねもち」程度に易である。「オトメモチ」に比べ収量性、搗精歩合ならびに食味は若干まざる。

4. 適地等

「ヒメノモチ」は糯品種としては草丈・熟色が良く、いもち病抵抗性もある程度備える早生の早に属する品種であるので、東北中南部の「オトメモチ」、「こけしもち」の普及地帯に適するものと思われる。

5. 栽培上の注意

- (1) 耐倒伏性は中程度であるので、極端な多肥栽培は避ける。
- (2) ふ先色は白で草型も粳品種と変わらないので、粳品種との混種には十分留意する。

6. 育成地における試験成績

- (1) 生育観察および生育調査成績
- (イ) 標準栽培

品 種 名	年 次 (昭和)	出 穂 期 (月日)	成 熟 期 (月日)	結実日数 (日)	稈 長 (cm)	穂 長 (cm)	穂 数 (本)	倒伏程度
ヒ メ ノ モ チ	42	8. 3	9. 16	44	82	18.8	18.2	0.5
	43	8. 4	9. 21	48	81	18.1	15.1	0.
	44	8.10	9. 27	48	80	17.9	14.1	0.5
	45	8. 6	9. 19	44	80	19.1	14.5	2.5
	46	8.11	9. 30	50	89	18.8	15.0	3.0
	平 均	8. 6	9. 23	47	83	18.7	15.7	1.0

品 種 名	年 次 (昭和)	出 穂 期 (月日)	成 熟 期 (月日)	結実日数 (日)	稈 長 (cm)	穂 長 (cm)	穂 数 (本)	倒伏程度
(比較) オトメモチ	42	8. 4	9. 17	44	75	17. 2	18. 6	0
	43	8. 3	9. 13	41	67	16. 2	14. 6	0
	45	8. 5	9. 17	43	71	17. 0	15. 9	2. 0
	46	8. 11	9. 28	48	78	16. 6	15. 2	
	平 均	8. 6	9. 19	44	73	16. 8	16. 7	0. 7
(比較) こがねもち	42	8. 13	9. 28	46	94	17. 5	15. 8	4. 5
	43	8. 13	10. 1	49	86	16. 4	15. 0	0
	44	8. 19	10. 8	50	88	16. 3	13. 4	0
	45	8. 16	9. 29	44	86	15. 4	15. 8	2. 0
	46	8. 22	10. 11	50	97	16. 7	16. 3	0
	平 均	8. 16	10. 2	47	91	16. 5	15. 7	2. 2

注：倒伏程度の平均は昭42, 43, 45の3か年, その他の平均は昭42, 43, 45, 46の4か年。
倒伏程度は0（無）～5（甚）の評価による。

(ロ) 多肥栽培

品 種 名	年 次 (昭和)	出 穂 期 (月日)	成 熟 期 (月日)	結実日数 (日)	稈 長 (cm)	穂 長 (cm)	穂 数 (本)	倒伏程度
ヒ メ ノ モ チ	44	8. 9	9. 26	48	80	18. 7	14. 4	0. 5
	45	8. 7	9. 17	44	90	18. 9	16. 5	3. 0
	46	8. 9	9. 27	48	95	20. 5	13. 6	3. 0
(比較) オトメモチ	45	8. 6	9. 17	42	74	16. 7	17. 9	3. 0
	46	8. 9	9. 27	48	85	18. 5	13. 7	1. 0
(比較) こがねもち	44	8. 17	10. 9	53	86	16. 9	13. 6	0
	45	8. 16	9. 29	44	88	15. 8	16. 0	3. 0

注：倒伏程度は0（無）～5（甚）の評価による。

(2) 特性調査成績

形質 品種名	稈 細 太	稈 剛 柔	芒 多 少	芒 長 短	ふ 先 色	粒 密 度	脱 粒 難 易	稈 節 別	玄 米 形 状	玄 米 粒 大 小
ヒ メ ノ モ チ	中	中	稀	極短	白	中密～密	難	糯	中	中
(比) オトメモチ	や太	中	稀	短	褐	密	難	糯	中円	中～中小
(比) こがねもち	や太	中	稀	極短	褐	密	難	糯	中円	中～中小

(3) 特性検定試験成績

(イ) いもち病耐病性

(a) 葉いもち

菌系別いもち病抵抗性検定結果（昭44東北農試・栽一・病1研）

菌系 品種名	T - 2	C - 1	C - 3	C - 6	N - 1	N - 2	N - 4
ヒ メ ノ モ チ	R	S	S	R (M)	R	R	R
(判) Te-tep	R	R	R	R	R	R	R
(判) 烏 尖	S	R	R	R	R	R	R
(判) 長 香 稻	R	S	R	S	R	R	R
(判) 野 鷄 梗	R	S	S	R	R	R	R
(判) 関 東 51 号	R	S	S	S	R	R	R
(判) 石 狩 白 毛	R	S	R	S	S	R	R

菌系 品種名	T - 2	C - 1	C - 3	C - 6	N - 1	N - 2	N - 4
(判)はまれ錦	S	S	R	R	S	S	R
(判)銀河	S	S	S	R	S	S	S
(判)愛知旭	S	S	R	S	S	S	R
(判)農林20号	S	S	S	S	S	S	S

注：いもち菌を4.0葉期に噴霧接種

各地の葉いもち検定結果

品種名	検定地		東北裁一					岩手県南			福島県		埼玉	愛知山間
	年次	昭42	43	44	45	46	44	45	46	44	46	46	46	46
ヒメノモチ		少	少	中	少~中	少~中	0	16.3	2.0	90	85	弱		25
(比)ウゴニシキ		少~中	少~中	中~多	中~多	少~中				50~75	80	弱		20
(比)クサブエ		甚	甚	甚						50~75	50~70			15
(比)ふ系69号						中~多		52.7						
(比)関東51号		中~多	中		少		0.2	30.0	3.5					
(比)奥羽254号					中~多	中								
(比)大系227		中	中		少									
(比)奥羽248号		少~中	中		中~多									
(比)こがねもち		中	少				16.0	47.3	100.0		50			
(比)フジミノリ		少	少				19.3	22.3	17.3		80	弱		
(比)ハツニシキ		少~中	少				9.3	48.3						
(比)ハウネワセ										75	75	弱		
(比)ミヨシ		少	少											
(比)オオトリ		中	少~中											
(比)こけしもち							7.1	46.3	94.0					
(比)はまれ錦							8.0	37.0	24.2					60
(比)BR No 1														45
(比)マンリョウ												極弱~弱		
(比)ヤマビコ												中弱~弱		

注：福島県・愛知山間は0（極弱）～100（極強），岩手県南は100（極弱）～0（極強）。

5 検定地とも，C菌型が分布する圃場で検定。

(b) 穂いもち

品種名	検定地		東北裁一 (%)					福島県 (%)		愛知山間
	年次	昭42	43	44	45	45	46	44	46	46
ヒメノモチ		54	1	21	5		10	3.0	6.7	45.8
(比)オトメモチ		80	7		3		16			
(比)こがねもち		37	0	16	4		2		0	
(比)サカキモチ									34.8	
(比)ウゴニシキ		59	1	25	10		12		15.5	24.0
(比)フジミノリ		97	6	30	16		17		1.6	
(比)ミヨシ		100		60	42		25			
(比)レイメイ									21.3	
(比)クサブエ								16.8		0
(比)ハウネワセ								3.5	11.8	69.2
(比)はまれ錦										57.6

注：東北裁一と福島県は罹病穂率，愛知山間は0（極弱）～100 極強。

(ロ) イネカラバエ耐虫性

品種名	検定地	東 北 栽 一 (昭45)				岩手東和 (昭46)	
	年次	穂 数	傷 穂 数	傷 穂 率(%)	判 定	被害穂数	被害穂率(%)
ヒメノモチ		1,278	10	0.8	R	6	1.7
(比)奥羽188号		1,358	0	0	R		
(比)大系227		1,442	51	3.5	S		
(比)トヨニシキ		1,427	7	0.5	R	23	5.4
(比)こけしもち						5	1.1

注：東北栽一は虫害研究室の成績，岩手は1株調査。

(イ) 耐冷性

品種名	検定地	山 形 尾 花 沢 (昭45)				福 島 猪 苗 代 (昭46)			
	検定日数	遅延日数 (日)	不稔歩合(%)		判 定	遅延日数 (日)	不稔歩合(%)		判 定
			標 準	冷 水			標 準	冷 水	
ヒメノモチ		15	3.3	3.9	○	4	1.4	36.5	○
(比)染 分		16	5.2	9.9	○	4	1.7	29.0	◎
(比)奥羽187号		16	5.5	23.8	×				
(比)シモキタ						3	2.3	46.0	○
(比)フジミノリ						4	2.3	47.5	○
(比)トワダ						4	8.9	81.3	×

注：冷水は冷水掛流し

(ニ) 穂発芽性

品種名	年 次	昭44	昭45
ヒメノモチ		易	易
(比)オトメモチ		易	やや易
(比)こがねもち		易	易
(比)フジミノリ		やや易	やや難

注：東北栽一の成績

(ホ) 耐倒伏性

施肥量	試験地 品種名	岩手県 南分場	岩 手 県 内 現 地							平 均
			紫 波	和 賀	東 和	花 泉	千 厩	大 東	高 田	
標 準 肥	ヒメノモチ	0	0	1.5	0	0	0	0	1.0	0.3
	(比)こけしもち	1.1	0.7	2.0	0	1.3	0.5	0.3	1.5	0.9
多 肥	ヒメノモチ	0.3	0	0.6	1.3	1.0	0.1		3.0	0.9
	(比)こけしもち	1.1	0.2	1.9	2.3	1.5	1.2		4.0	1.7

注：昭45、46の平均

数字は0（無）～5（甚）の評価による。

(4) 収量および品質調査成績

(イ) 標準栽培

品 種 名	年 次 (昭和)	α当玄米重 (kg)	同左比率 (%)	屑米重歩合 (%)	玄米1ℓ重 (g)	玄米千粒重 (g)	玄米品質
ヒメノモチ	42	61.3	100	0.4		23.1	4.0
	43	53.7	86	0.1	825	24.1	4.0
	44	51.7	98	0.6	850	22.8	3.5
	45	55.7	94	0.4	790	23.1	3.0
	46	55.2	104	2.0	828	21.3	4.0
	平 均	56.5	96	0.7	814	22.9	3.8
(比較)オトメモチ	42	60.6	99	1.2		22.7	4.0
	43	52.1	83	0.1	830	23.2	4.0
	45	53.6	90	0.3	795	22.3	4.0
	46	56.4	106	1.2	838	20.7	4.0
	平 均	55.7	95	0.7	827	22.2	4.0
(比較)こがねもち	42	61.1	100	2.1		23.1	4.0
	43	62.3	100	0.3	810	23.7	4.0
	44	52.5	100	1.0	838	22.9	4.0
	45	59.3	100	0.8	785	21.9	4.0
	46	53.0	100	3.6	808	21.2	4.0
	平 均	58.9	100	1.7	800	22.5	4.0

注：平均は昭和42，43，45，46の4カ年。

玄米品質は1（上上）～9（下下）の評価による。

(ロ) 多肥栽培

品 種 名	年 次 (昭和)	α当玄米重 (kg)	同左比率 (%)	屑米重歩合 (%)	玄米1ℓ重 (g)	玄米千粒重 (g)	玄米品質
ヒメノモチ	44	51.4	96	0.6	853	22.9	3.5
	45	65.7	114	0.9	830	22.6	3.0
	46	59.5	103	1.4	816	22.7	
(比較)オトメモチ	45	63.2	109	0.5	850	22.0	4.0
	46	57.7	100	1.2	834	23.0	
(比較)こがねもち	44	53.8	100	1.1	845	22.6	4.0
	45	57.8	100	1.0	835	21.6	4.0

注：玄米品質は1（上上）～9（下下）の評価による。

(5) 搗精試験および食味試験成績

(イ) 搗精試験結果（岩手県南）

栽培条件	品 種 名	搗精歩留（%）	
		150 秒搗精	180 秒搗精
標 準	ヒメノモチ	91.4	87.3
	(比)こけしもち	89.6	87.5
多 肥	ヒメノモチ	90.9	88.3
	(比)こけしもち	88.4	87.4

注：搗精歩留は3反復の平均。

Kett TP-2型使用。

(ロ) 食味試験結果

項目	総 合	味	粘 り	歯切れ
検定地				
東 北 裁 一	0.762	0.524	0.762	0.047
岩 手	1.542	1.292	0.667	

注：基準品種はオトメモチ（東北裁一）とこけしもち（岩手）。

パネルは21名（東北裁一）と24名（岩手）。
評価は基準品種を0として、良（3）～不良（-3）で表わした。

7. 育成者氏名

東北農業試験場技官（現 秋田県農業短期大学教授）	平 野 哲 也	交配～F ₁₁
”	近 藤 幸 悦	交配～F ₁₁
”	赤 間 芳 洋	F ₂ ～F ₁₁
”（現 北陸農業試験場技官）	内山田 博 士	交配～F ₆
”	松 本 顕	F ₂ ～F ₈
”	堀 末 登	F ₁₁

8. 配付先における試験成績

(1) 岩手県

(1) 岩手県農業試験場

(a) 県南分場における生産力検定試験

(i) 標肥栽培

品 種 名	年次	出穂期 (月日)	成熟期 (月日)	倒伏	稈 長 (cm)	穂 長 (cm)	穂 数 (本)	玄米重 (kg/a)	同 左 比 率 (%)	屑米重 歩 合 (%)	玄 米 千粒重 (g)	品質
ヒ メ ノ モ チ	昭44	8. 8	9. 24	0	94	18. 3	17. 3	62. 0	114	1. 8	21. 8	4. 0
	45	8. 1	9. 14	0	81	19. 0	14. 5	54. 9	107	0. 4	22. 9	3. 0
	46	8. 5	9. 21	0. 5	85	19. 1	14. 8	51. 9	96	1. 1	21. 8	3. 0
	平均	8. 5	9. 20	0. 2	87	18. 8	15. 6	56. 3	106	1. 1	22. 2	3. 3
(比較)こけしもち	昭44	8. 12	9. 27	1. 5	87	18. 0	18. 6	54. 6	100	2. 2	20. 8	4. 0
	45	8. 4	9. 16	1. 0	75	17. 3	16. 8	51. 5	100	0. 8	22. 3	4. 0
	46	8. 8	9. 25	0. 7	83	18. 4	15. 7	54. 3	100	1. 2	21. 9	4. 0
	平均	8. 8	9. 23	1. 1	82	17. 9	17. 0	53. 5	100	1. 4	21. 7	4. 0
(比較)あらたまもち	昭44	8. 7	9. 24	2. 0	95	16. 6	19. 6	54. 0	99	2. 9	22. 7	5. 0
(比較)こがねもち	44	8. 20	9. 30	2. 0	98	16. 5	16. 7	49. 3	90	3. 1	19. 6	6. 0
(比較)サカキモチ	44	8. 5	9. 22	2. 5	96	18. 5	17. 0	58. 1	103	2. 3	21. 7	4. 0

注：倒伏は0（無）～5（甚），品質は1（上上）～9（下下）の評価による。

(ii) 多肥栽培

品 種 名	年次	出穂期 (月日)	成熟期 (月日)	倒伏	稈 長 (cm)	穂 長 (cm)	穂 数 (本)	玄米重 (kg/a)	同 左 比 率 (%)	屑米重 歩 合 (%)	玄 米 千粒重 (g)	品質
ヒ メ ノ モ チ	昭45	8. 1	9. 14	0	87	19. 8	16. 6	64. 1	104	0. 7	22. 3	3. 0
	46	8. 5	9. 21	0. 5	92	20. 2	15. 7	59. 7	106	2. 5	21. 5	3. 0
	平均	8. 3	9. 18	0. 3	90	20. 0	16. 2	61. 9	105	1. 6	21. 9	3. 0
(比較)こけしもち	昭45	8. 4	9. 16	1. 0	81	18. 1	19. 4	61. 6	100	0. 5	22. 3	4. 0
	46	8. 8	9. 25	1. 2	89	18. 9	18. 4	56. 1	100	3. 7	21. 1	4. 0
	平均	8. 6	9. 21	1. 1	85	18. 5	18. 9	58. 9	100	2. 1	21. 7	4. 0

(b) 本場における生産力検定試験

品 種 名	年次	出穂期 (月日)	成熟期 (月日)	倒 伏	稈 長 (cm)	穂 長 (cm)	穂 数 (本)	玄米重 (kg/a)	同 左 比 率 (%)	玄 米 千粒重 (g)	品 質
ヒ メ ノ モ チ	昭44	8. 19	10. 7	0	79	18. 0	14	46. 9	92	21. 1	5. 0
(比)あらたまもち	44	8. 14	10. 5	0	80	17. 6	14	50. 8	100	20. 7	6. 0

(ロ) 岩手県内現地

試験地		栽培 条件	年次 (昭和)	品 種 名	出穂期 (月日)	倒 伏	稈 長 (cm)	穂 長 (cm)	穂 数 (本)	玄米重 (kg/a)	同 左 比 率 (%)
北 上 川 中 流	紫 波	標 肥	45.46.	ヒメノモチ (比)こけしもち	8. 7 8.11	0 0.7	86 82	18.2 17.4	20.1 21.8	64.1 57.4	112 100
		多 肥	45.46.	ヒメノモチ (比)こけしもち	8. 7 8.11	0 0.2	86 82	17.7 17.1	20.2 22.4	62.1 57.6	108 100
	和 賀	標 肥	45.46.	ヒメノモチ (比)こけしもち	8.12 8.16	1.5 2.0	92 86	19.0 18.3	21.3 23.1	60.6 48.1	131 100
		多 肥	45.46.	ヒメノモチ (比)こけしもち	8.12 8.17	0.6 1.9	91 85	18.5 17.8	19.7 22.1	56.8 44.3	128 100
	東 和	標 肥	45.46.	ヒメノモチ (比)こけしもち	8. 8 8.11	0 0	88 79	17.9 18.3	14.7 16.9	58.4 57.9	101 100
		多 肥	45.46.	ヒメノモチ (比)こけしもち	8. 7 8.12	0.3 2.3	92 89	18.2 17.3	18.0 20.1	64.2 62.1	103 100
北 上 川 下 流	衣 川	標 肥	45.	ヒメノモチ (比)こけしもち	8. 1 8. 7	— —	83 76	18.9 19.3	17.3 16.4	61.7 49.3	125 100
		標 肥	45.46.	ヒメノモチ (比)こけしもち	8. 7 8.10	0 1.3	84 82	18.5 17.9	15.7 17.0	55.6 57.1	98 100
	花 泉	多 肥	45.46.	ヒメノモチ (比)こけしもち	8. 7 8.10	1.0 1.5	84 81	17.9 17.8	16.9 17.6	60.3 57.9	104 100
		多 肥	45.46.	ヒメノモチ (比)こけしもち	8. 7 8.10	1.0 1.5	84 81	17.9 17.8	16.9 17.6	60.3 57.9	104 100
東 部 山 間	千 厩	標 肥	45.46.	ヒメノモチ (比)こけしもち	8. 5 8.12	0 0.5	83 80	18.5 17.9	14.1 16.4	48.6 47.7	103 100
		多 肥	45.46.	ヒメノモチ (比)こけしもち	8. 5 8.12	0.1 1.2	83 89	19.3 18.3	13.6 17.9	56.2 55.3	102 100
	大 東	標 肥	45.46.	ヒメノモチ (比)こけしもち	8. 9 8.14	0 0.3	86 89	17.9 17.5	16.1 18.7	65.5 58.7	112 100
		標 肥	45.46.	ヒメノモチ (比)こけしもち	8. 9 8.14	0 0.3	86 89	17.9 17.5	16.1 18.7	65.5 58.7	112 100
南 部 沿 岸	高 田	標 肥	45.46.	ヒメノモチ (比)こけしもち	8. 5 8. 5	1.0 1.5	80 76	18.5 17.6	17.5 16.6	57.6 53.4	109 100
		多 肥	46.	ヒメノモチ (比)こけしもち	8. 7 8. 9	3.0 4.0	85 86	19.1 19.2	16.4 18.6	54.3 43.9	124 100
	三 陸	標 肥	45.	ヒメノモチ (比)こけしもち	8. 1 8. 5	— —	77 68	18.0 17.1	17.8 19.4	61.9 52.0	119 100
		標 肥	45.	ヒメノモチ (比)こけしもち	8. 1 8. 5	— —	77 68	18.0 17.1	17.8 19.4	61.9 52.0	119 100
	三 陸	標 肥	45.	ヒメノモチ (比)こけしもち	8. 1 8. 5	— —	77 68	18.0 17.1	17.8 19.4	61.9 52.0	119 100

注：試験年次が2年の場合は平均値で示した。

倒伏は0（無）～5（甚）で評価。